

人権啓発センター だより

平成26年4月
No.4

(公財) 高知県人権啓発センター



雑感

我が家の庭先に毎年1月末頃からメジロが姿を見せます。猫の額の狭さのうえ、隣家の陰に隠れて日当たりが少し悪い庭ですが、南天の赤い実を目当てに来てくれることが嬉しく、何年か前に餌台をこしらえて、二つ割りした温州ミカンを載せて待つようになりました。必ずつかいでやって来て、ミカンをついばむ姿を見るのはこの時期の朝の楽しみです。小さなメジロの夫婦が仲良く、お互いを気遣い合い、けなげに生きる姿は、微笑ましくも感動的であります。メジロの寿命を知りませんが、毎年同じメジロが来ているのではないでしょう。しかし、毎年、メジロは姿を見せてくれます。そこには、夢くもありながら、脈々と続いていく生命の力強さや尊さといったものを感じずにはいられません。

(理事長 吉岡)



人権あれこれ

昨年の11月頃、電車に乗った際に目にした光景である。

停留所で、一人のお年寄りが乗車してきた。車内は混みあってはいなかったが座席はほぼ埋まっていた。席を譲るべきかと迷っていると、斜め前に座っていた若い女性がサッと立ち上がり、お年寄りに席を譲った。

「私は立ったままでも平気じゃけんどせっかくのご好意じゃき、座らしてもらおうかね。」

と礼を述べながら、お年寄りは腰をかけた。席を譲った若い女性は、幼い男の子を膝に抱いて座っている夫らしき男性の前に立ち、子どもをあやし始めた。

すると、その女性の真後ろに座っていた高校生が立ち上がり、立ったままで

子どもをあやしている女性に、「次で降りますので、どうぞ！」

と言いついて、前の方に歩いて行った。

それを見ていた年配の男性（高校生の隣りに座っていた）が、すかさず、「おばあちゃん、ここへ座って、その人を子どもの隣りへ戻しちゃりや。」と声がけした。お年寄りが席を移動すると、女性は幼な児を抱いた男性の隣りに腰をかけた。

ほんの5分ほどの短い間の出来事だったが、その時の光景が心に焼きついている。

父親の膝ではしゃいでいる幼な児の未来が見えるようで、なんとなくうれしくなった。

(研修講師 堀川)



じんけんライブラリー

一押し本

フツーの子の思春期 ―心理療法の現場から―

著／岩宮恵子

岩波書店 (1,800円＋税)

今、学校で、家庭で、以前の「ふつうの子」の常識が当てはまらない子たちの行動が目立ってきている。なんとなく表層的で理解に苦しむ「フツーの子」の心のありようを実際の事例、マンガやドラマなどの題材を通じて描き出した思春期臨床に関するエッセー集。

(研修講師 中西)



ちょっといい話

日本人の優しさに感謝して

日本語学校生

サスキア・ファン・オールド

オランダから日本に留学して1年半になる方が、日本が素敵な国だということを新聞に投書してくれていました。読みながらとても嬉しくなりました。

「日本はとても自然がきれいだし、お米やお魚はとてもおいしいし、そして毎日の生活は安全です。電車で寝てしまっても荷物は取られないし、喫茶店でお手洗いからテーブルにもどるとかばんはまだあります。女性たちは夜に一人で外を歩いても大丈夫です。それは素晴らしい

だと思います。その上、日本のサービスはレベルが高いです。スーパーやコンビニ、駅やレストランなど、みんな笑顔で一生懸命ですし、おつりを返すときに客の手に渡すなんてとても素敵です。私の国もいつかそうになると嬉しいです。日本の駅員さん、店員さん、農業関係者の方々、多くの優しさを本当にありがたく思います。今の日本の若者にはそれを忘れないで欲しいです。皆さんはとても恵まれています。買い物やファッションよりも、食事や安全に生活することの方が大事です。」

平成26. 3. 5産経新聞より



事業報告

ピックアップ

高知県立人権啓発センター管理運営事業を実施しました

公益財団法人高知県人権啓発センターは、高知県立人権啓発センターの指定管理者として、県民が快適に利用できるよう施設の管理運営を行っています。

平成25年度の実績（2月末現在）をご報告します。（ ）は平成24年度実績です。

◎6階ホール利用状況

年119回 15,174人（年130回 16,957人）

◎4階視聴覚室利用状況

年50回 1,164人（年41回 975人）

◎5階じんけんライブラリー利用状況

利用者数 503人（560人）／ 図書 354冊（432冊）／

ビデオ 72本（94本）／ DVD 266本（198本）／ パネル 6組（12組）

◎5階じんけんライブラリー保有状況

図書 7,107冊／ 16ミリ映画 92本／ ビデオ 237本／

DVD 140本／ パネル 10組

※ 消費税の税率変更に伴い、平成26年4月1日から6階ホール利用料金が改定されました。

基本使用料：午前8,490円、午後11,360円、全日17,880円

時間外使用料：1時間4,250円 冷暖房料：1時間610円

（企画啓発課 白石）

ピックアップ

人権啓発電車・バス・列車運行事業を実施しました

人権問題に対する理解を深めるため、啓発事業や人権啓発に関するポスター等を車内及び駅に掲示しています。平成25年度は以下のとおり実施しました。

・第40回「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業の告知

高知県交通バス前面幕及び車内広告

… 平成25年6月20日～7月20日

土佐くろしお鉄道ポスター駅貼り広告

… 平成25年6月27日～7月10日

・第17回じんけんふれあいフェスタの告知

土佐くろしお鉄道ポスター駅貼り広告及び列車車内広告

… 平成25年11月11日～12月8日

・年間を通しての人権啓発

J R四国ポスター列車車内広告

… 平成25年7月1日～平成26年3月31日

土佐くろしお鉄道ポスター列車車内広告

… 平成25年6月15日～平成26年3月14日

（企画啓発課 竹村）





Information お知らせ



支援事業の紹介

平成26年度人権ふれあい支援事業

NPO やボランティアグループ等の民間団体が、人権意識の普及・高揚のため実施する講演会、研修会、交流会等の経費の一部を、選考のうえ支援します。
(支援対象経費の80%以内、上限30万円)

- 募集期間：平成26年4月1日(火)～6月30日(月)
- 事業期間：支援決定日～平成27年2月28日(土)
- 応募方法：必要書類の提出
(実施要領や申請様式はホームページからダウンロードできます)

詳しくは下記へお問い合わせください。

(企画啓発課 竹村)



じんけんライブラリー 利用案内

図書、視聴覚教材の貸し出しを行っていますので
ぜひご利用ください

- 図書
1人5冊以内で、期間は2週間以内です。
- ビデオ・DVD
1人2巻以内で、期間は2週間以内です。直接
来所できない場合は送付もしています。
(送料は利用者のご負担となります)



ホール案内

各種研修会等にご利用ください

- 収容人員
270名(机を使用する場合は180名)
- 設備
放送設備、スクリーン、冷暖房
- その他
使用料、利用時間等についてはHPでご確認ください。

問い合わせ先

〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号

公益財団法人 高知県人権啓発センター

E-mail : center@kochi-jinken.or.jp

TEL 088-821-4681 FAX 088-821-4440

HP : <http://www.kochi-jinken.or.jp>